



学校通信

〒594-1111

和泉市光明台 1-28-1

Tel.:0725-56-3220

Fax:0725-56-4714

年の瀬が近づきました

校長 葛城 雅之

昨年は、この時期すでに霜が降りていましたが、今年は昨日まで暖かい日がつづきました。まだ冬という感じがしませんが、天気予報では、この週末には冷え込みそうです。

コロナはまた増加傾向にあります。この2学期は、体育大会、合唱コンクールなどいろいろな行事を行うことができました。11月7日には和泉市の中学校連合音楽会がありました。3年生の合唱コンクールで金賞を獲得した3年4組が代表で発表しました。合唱コンクールのときよりもさらに練習を重ね、素晴らしい合唱でした。他の学校もそれぞれの学校の個性が出て大変良かったです。また、11月18日に光明台中学校区の3校合同音楽会が行われ、合唱部と合唱コンクール銀賞の3年1組が2校の小学5年生を前に発表しました。小学生の皆さんに、中学校の先輩のすごいところを見せることができよかったです。

あっという間に12月になりました。昨年の12月の学校便りでは「歳月、人を待たず」、あとで後悔することの無いよう一瞬一瞬を大切に生きて欲しいと書きました。この1年間後悔のないよう、毎日を精一杯過ごせたいでしょうか。過ぎ去った時は戻ってきません。昔を悔やんでもどうしようもありません。後悔の残らないよう今を精一杯生きていきましょう。

8月の終業式で話したことを思い出しました。「まくとぅそーけーなんくるないさ」沖縄の方言で、「誠実につとめれば何とかなるさ」という意味です。



花プロジェクト

光明台中学校では、生徒たちの協力で花の苗を育て、花壇に植えたり地域で活用したりしてもらっています。今回、この花の苗を使って地域に貢献する方法を一緒に考えてもらう生徒を募集したところ、数名が参加してくれ「花プロジェクト」として活動をはじめました。

夏休み中にメンバーで取り組みについて考えてもらったところ

- ① 地域に配って、花で地域をきれいにする。
- ② 自分たちの力で花火を打ち上げる。

というアイデアが出されました。花火については、20万円という多額な費用が必要なことから、本当にできるのか不安でしたが、どれだけ時間がかかってもいいと覚悟を決め挑戦してみることにしました。

8月16日(火)にはバスケットボール部にも協力してもらい、「葉ボタン」の種まきを行いました。

8月27日(土)には和泉ボランティア・市民活動センター「アイ・あいロビー」主催の「市民活動アイデアコンテスト」にエントリーし、「特賞」を受賞しました。

10月20日(木)に小学生と一緒に、パンジーの苗作りを行いました。

11月に入り、葉ボタンの苗が育ち、葉ボタンの苗を配って募金活動を始めることになりました。花火当日の混雑を避けるため、花火を上げることについては大々的にアピールすることができなかったのが苦労しましたが、5日(土)に和泉中央でのヒューマンフェスタ、6日(日)に南小校区の認知症の取り組み、27日(日)の北小校区の老人会の文化祭他、PTA本部や小中学校で募金活動を行い、たくさんの協力金をいただきました。それでもなかなか目標額には届きませんでしたが、この活動を知った、和泉市社会福祉協議会の夢基金、かがやけ協議会などからも協賛いただき、目標額に達することができそうです。

花プロのメンバーは、花火屋さんとも話をし、実現に向けて取り組みを進めています。協力をさせていただいたみなさん本当にありがとうございます。

混雑を避けるため日時は伝えることができませんが、昨年度と同じように近々花火が上がるかもしれません。

